

General Information

江角学びの交流センター活動報告

平成23年度活動報告

江角学びの交流センター

1 地域人間科学研究所

本研究所は平成8（1996）年に、地域に開かれた大学をめざし、鹿児島を中心とした地域を新しい視点から見つめ研究する機関として発足した。「地域」「人間」「文化」「科学」という4つのキーワードでシンポジウムや公開講演会の開催・共同調査・研究紀要発行などの活動を行い、広く地域社会に貢献することを目指している。

平成20年9月、「江角学びの交流センター」の発足とともに、本研究所は「生涯学習センター」および「こども発達臨床センター」とともに、相互の連携を強めることを目的として統合された。当センター長は地域人間科学研究所長が務め、さらに広範で力強い地域貢献活動に組織的に取り組むことを目指すものである。すなわち「江角学びの交流センター」の名のもとに、「地域人間科学研究所」「生涯学習支援室」「こどもの未来支援室」の3部門が結集し、さらに総務部門を設置することによって、それぞれの構成員が互いに協力し合い、共同事業等を通して地域貢献活動を拡大・深化することになったのである。

さて平成23年3月16日（水）、本学前副学長の濱里忠宜特任教授の退職に伴う最終講義を開催した。氏は平成21年度から23年度まで、江角学びの交流センターセンター長・地域人間科学研究所所長を務めた。それゆえ本研究所が中心となってこの最終講義を企画し、広く一般市民の方々にも公開した。その講義内容は本書に掲載されているとおりである。本学園教職員・学生はもとより一般からも多数の聴講を賜り盛会であった。この会の運営にあたってご協力いただいた皆様に厚く御礼申し上げる次第である。

平成23年度活動報告

実施状況をまとめると下記のとおりである。

演題：最終講義 別れのとき —「時」の素顔—
主催：鹿児島純心女子短期大学 江角学びの交流センター
日時：平成23年3月16日（水）14：00～16：00
場所：鹿児島純心女子短期大学 27－606教室
聴講者数：約230名



会場の様子

最後に、本年度は所員の教育・研究活動はもとより、平成24年度の文化講演会開催に向けて着々と準備を進めてきたことを記す。

2 生涯学習支援室

生涯学習支援室の活動は、鹿児島県における「生涯学習」の推進に努めることである。平成23年度も例年どおり、計画された全ての純心市民講座・共修講座を実施することができた。実施状況は次のとおりである。

平成23年度純心市民講座実施状況

講座区分	講座名	回	期日	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
人間大学	現代を生きる知恵 (かごしま県民大学連携講座) 土曜 14～16時 (全5回)	1	7/2	河野 一典	一般の方	20名	7名	かごしま県民交流センター
		2	7/9	有村 信子				
		3	7/16	谷村 紀彰				
		4	10/1	堀江美智代				
		5	10/8	塚田まゆみ				
共修講座	かごしま学 木曜 14時50分～16時20分 ※フィールドワークは土曜日 (全15回)	1	4/7	中野 翠	一般の方	10名	0名	本学 27-318
		2	4/14	中野 翠				
		3	4/21	中野 翠				
		4	4/28	中野 翠				
		5	5/12	伊集院久信				
		6	5/19	伊集院久信				
		7	5/26	伊集院久信				
		8	6/16	橋口 尚武				

想林第3号

講座区分	講座名	回	期日	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
共修講座		9	6/23	橋口 尚武				
		10	6/30	小川 学夫				
		11	7/7	小川 学夫				
		12	7/14	小川 学夫				
		13	7/21	伊集院久信				
		14	6/4	河野 一典				
		15	6/18	河野 一典				
	生命と環境 月曜 10時40分～12時10分 ※最終日のみ本曜 (全15回)	1	4/11	櫻井 真	一般の方	10名	0名	本学 2-409
		2	4/18					
		3	4/25					
		4	5/9					
		5	5/16					
		6	5/23					
		7	5/30					
		8	6/6					
		9	6/13					
		10	6/20					
		11	6/27					
		12	7/4					
		13	7/18					
		14	7/25					
		15	7/28					
	人間学 金曜 10時40分～12時10分 (全15回)	1	9/16	奥村 和滋	一般の方	10名	1名	本学 2-306
		2	9/30					
		3	10/7					
		4	10/14					
		5	10/19					
		6	10/28					
		7	11/4					
		8	11/11					
		9	11/15					
		10	11/25					
		11	12/2					
		12	12/9					
		13	12/16					
		14	1/17					
		15	1/20					
	陶芸 I 水曜 9時00分～12時10分 (全15回)	1	9/14	高田さとこ	一般の方	10名	3名	本学陶芸室 27-602
		2	9/21					
		3	9/28					
		4	10/5					
		5	10/12					
		6	10/26					
		7	11/2					
		8	11/9					
		9	11/30					
		10	12/7					
		11	12/14					
		12	12/21					
		13	1/11					
		14	1/18					
		15	1/25					

平成23年度活動報告

講座区分	講座名	回	期日	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
外国語講座	英会話 初級 (春季) 火曜 18時半～20時 (全10回)	1	5/17	サラ・ロドリゲス Sarah Rodriguez	15歳以上の方	20名	4名	鴨池公民館 (第1研修室A)
		2	5/24					
		3	5/31					
		4	6/7					
		5	6/14					
		6	6/21					
		7	6/28					
		8	7/5					
		9	7/12					
		10	7/19					
	英会話 中級 (春季) 水曜 18時半～20時 (全10回)	1	5/18	エリカ・リチャードソン Erica Richardson	18歳以上の方	20名	7名	鴨池公民館 (第1研修室A)
		2	5/25					
		3	6/1					
		4	6/8					
		5	6/15					
		6	6/22					
		7	6/29					
		8	7/6					
		9	7/13					
		10	7/20					
	英会話 上級 (春季) 火曜 18時半～20時 (全10回)	1	5/17	ソニーヤ・ゴヴィ Sonya Govey	18歳以上の方	20名	6名	鴨池公民館 (第1研修室B)
		2	5/24					
		3	5/31					
		4	6/7					
		5	6/14					
		6	6/21					
		7	6/28					
		8	7/5					
		9	7/12					
		10	7/19					
	英会話 初級 (秋季) 火曜 18時半～20時 (全10回)	1	9/27	サラ・ロドリゲス Sarah Rodriguez	15歳以上の方	20名	4名	鴨池公民館 (第1研修室A)
		2	10/4					
		3	10/11					
		4	10/18					
		5	10/25					
		6	11/1					
		7	11/8					
		8	11/15					
		9	11/22					
		10	11/29					
	英会話 中級 (秋季) 水曜 18時半～20時 (全10回)	1	9/28	エリカ・リチャードソン Erica Richardson	18歳以上の方	20名	5名	鴨池公民館 (第1研修室A)
		2	10/5					
		3	10/12					
		4	10/19					
		5	10/26					
		6	11/2					
		7	11/9					
		8	11/16					
		9	11/30					
		10	12/7					

想林第3号

講座区分	講座名	回	期日	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
外国語講座	英会話・上級（秋季） 火曜 18時半～20時 （全10回）	1	9/27	ソーニヤ・ ゴヴィー Sonya Govey	18歳以上の 方	20名	10名	鴨池公民館 （第1研修室 B）
		2	10/4					
		3	10/11					
		4	10/18					
		5	10/25					
		6	11/1					
		7	11/8					
		8	11/15					
		9	11/22					
		10	11/29					
	はじめての英会話（幼児 コース・春季） ①4歳児コース 土曜 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 土曜 10時～10時50分 （各コース 全6回）	1	6/18	ジョン・ト レマーコ John Tremarco	就学前の児 童 （4～6歳）	① 10名 ② 12名	①10名 ②12名	本学プレイ ルーム または 27-318
		2	6/25					
		3	7/2					
		4	7/9					
		5	7/16					
		6	7/23					
	はじめての英会話（幼児 コース・秋季） ①4歳児コース 土曜 9時～9時50分 ②5・6歳児コース 土曜 10時～10時50分 （各コース 全6回）	1	10/8				①10名 ②12名	本学プレイ ルーム
		2	10/15					
		3	10/29					
		4	11/5					
		5	11/19					
		6	11/26					
	はじめての英会話（小学生 コース・春季） ①1～3年生コース 土曜 9時～9時50分 ②4～6年生コース 土曜 10時～10時50分 （各コース 全6回）	1	6/18	サラ・ロド リゲス Sarah Rodriguez	小学生	① 15名 ② 15名	①15名 ② 8名	本学 10-401
		2	6/25					
		3	7/2					
		4	7/9					
		5	7/16					
		6	7/23					
	はじめての英会話（小学生 コース・秋季） ①1～3年生コース 土曜 9時～9時50分 ②4～6年生コース 土曜 10時～10時50分 （各コース 全6回）	1	10/8	ブラッド・ フランシス Brad Francis			①13名 ② 7名	
		2	10/15					
		3	10/29					
		4	11/5					
		5	11/19					
		6	11/26					
生活学講座	親子でクッキング 10時～13時	1	8/6	進藤 智子	小学生の親 子	15組 40名	8組 21名	本学調理室 （1-101）
	低カロリークッキング 10時～13時	1	11/5	大山 典子	一般の方	30名	6名	本学調理室 （1-101）
	芸術講座 陶芸 10時～13時	1	8/6	高田さとこ	小学校高学 年以上	15名	8名	本学陶芸室 （27-602）

今年度特筆すべきはまず、純心市民講座「現代を生きる知恵」講座は、かごしま県民大学中央センターと連携し「かごしま県民大学連携講座」として、鹿児島県民交流センターにおいて実施されたことである。次年度も引き続き連携していきたいと考えている。地域の公共機関をはじめ、諸団体との連携を今後ともますます拡大していく所存である。また、本学の正規授業を開放する共修講座も3年目を迎え、講座数も拡大したところ4名の一般の方々の参加をいただいた。一般の方が授業に同席す

平成23年度活動報告

ことで、本学学生にも望ましい影響を与えていただいたと聞いている。

ところで毎日多くの個人・団体によって、一般教養から語学、健康、趣味に至るまで様々な種類の生涯学習講座が開かれている。その中で短期大学が開講する市民講座の意味を見出していくことが肝要である。一言で言えば、専門的な学術研究・教育に従事する者と一般市民の方々と
の架け橋になって、お互いに教養と教育の意味を問い直すことである。それをやめれば、高等教育機関の存在意義もわれわれの人生の意味も、足元を掴われかねないという思いである。そういうわけで市民講座の開
設は、学生のみならず一般市民の方々の人生にも何がしか潤いを与える
開かれた大学としての使命であるとともに、これは市民への一方的な教育
サービスではなく、本学の教育スタッフが得ることもまた大きいのである。今後ますます生涯学習活動が発展していくように、皆様のご理解
ご協力をお願いする次第である。

(文責 河野一典)

3 こどもの未来支援室

地域社会への貢献ならびに学生の主体的活動による体験を重視した実践力のある保育者養成を目的に、「こどもの未来支援室」の催しとして、以下の活動を行った。

講座区分	講座名	回	期日	担当講師	対象	定員	受講者数	会場
純心こども講座	リズムあそび 午前10時30分～ 11時30分	1	5/14	吉留 早木子	就学 前 児 童 (二～六歳) の 親 子	50組	36名 22組	本学 体育館
		2	6/18				42名 30組	
		3	7/9				30名 23組	
		4	8/6				30名 21組	
	いろとあそぼう・ かたちとあそぼう 午前10時30分～ 11時30分	1	5/21	榎本 容好		20組	31名 19組	本学 プレイルーム
		2	6/25				30名 18組	
		3	7/16				28名 16組	
		4	10/1				31名 17組	
	親子のお楽しみク リスマス会 午前10時～11時30 分	1	12/10	学生及び 江角学び の交流セ ンタース タッフ		50組	44名 26組	本学音楽室 (27-606)



(1) 純心こども講座—専門教育科目「こども学フィールドワークⅡ」の発展—

○リズムあそび

会場：本学体育館

○いろとあそぼう・かたちとあそぼう

会場：江角学びの交流センター こどもの未来支援室プレイルーム

(2) 親子のおたのしみクリスマス会

参加者内訳：親子26組（子ども44名）

当日の活動状況

プログラム	内 容
1 はじめのことば	
2 クリスマスについてのセレモニー	・ 学生によるクリスマスについての説明
3 おたのしみタイム	・ 説明
○手遊び、指遊び	クリスマスツリーの起源や由来について
○製作	・ 手作り：ミニツリー作り
4 こどもバンドの演奏	
「赤鼻のトナカイ」	・ トーンチャイムの演奏、楽器を使った遊びなど
「虹の彼方に」	
クリスマスメドレー	
「サンタが街にやってくる」	
5 サンタさんからのプレゼント	・ サンタさんからのプレゼント
6 おわりのことば	
(保護者へのアンケート配布および回収)	

○準備および当日までボランティアとして関わった学生 計 67人
(2年生:50名、1年生:17名)

- ・全体的な企画・運営
- ・会場の設営、片付け
- ・司会・進行
- ・あいさつ
- ・こどもバンドの演奏
- ・プレゼントの準備
- ・おたのしみタイムの企画・運営
- ・セレモニーの準備 等

おわりに

現在、保育に携わる者にとって、子どもだけでなく保護者に対する支援、つまり子育て支援に関する知見も求められている。そこで、子育て中の地域の方々に気軽に遊び感覚で本学に足を運んでいただき、本学の保育者養成の有り様を見ていただく。また、学生にとっても子育て支援の一助を経験することで保育者としての資質を高めることができるのではないかとの期待から、平成23年度は8回の「純心こども講座」と、12月には「親子のおたのしみクリスマス会」を開講した。

「こどもの未来支援室」事業における企画・運営の中心となっている生活学科こども学専攻は、保育士や幼稚園教諭など、特に、乳幼児期の子どもと関わる保育の専門家・保育者養成の専攻である。保育者を目指す学生とはいえ、今どきの若者は小さい子どもと関わる経験をしていない、関わったとしても非常に希薄な経験に過ぎない等が指摘されている。

ここでは、本学で学ぶ学生にはより多くの子どもや親子に実際に触れ合う機会を創出し、子どもの成長のためにはどのような支援ができるのかを経験から学び、卒業後はそれぞれの保育現場で即戦力となりうる保育者に養成したいというのが私共の願いである。学生自らが企画立案し、自分たちで準備運営するという体験重視の実践的な学習の展開により、上記の活動体験を通して、その礎ができてきているのではないかと嬉しく感じているところである。

想林第3号

今後は、保育現場で就労されている本学の卒業生の方々に対して、リカレント教育機関として、支援できる体制の構築も進めていきたいと願っている。本学の建学の精神「聖母マリアのように神様にも人にも喜ばれる女性の育成」に則り、専門性、人間性や社会性の向上といった総合的な人間力の向上を願って精進しようとする保育者を養成し、高等教育機関としての使命を果たしてまいりたい。

この事業の推進にあたって労をいとわず学生指導等に携わっていただいた吉留早木子先生・榊本容好先生、ならびに、本学生活学科こども学専攻のスタッフ、本学事務職員の皆様に心から感謝申し上げる次第である。

(文責 塚田まゆみ)